

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	高齢者・障がい者等居住小委員会	主 査 名：阪東美智子 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)	委員長名：大原 一興 主 査 名：黒野 弘靖
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>【目的】地域包括ケアシステムの中核であり前提となる「すまいとすまい方」の目指すべき方向性とその対策を検討する。</p> <p>【活動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2016 年度：高齢者・障がい者施策の動向の整理 ・2017 年度：高齢者・障がい者の地域居住の現状把握と課題の整理 ・2018 年度：高齢者・障がい者の地域居住の現状把握と課題の整理、グッドプラクティスの収集、高齢者・障がい者の住宅要件の整理 ・2019 年度：活動成果をまとめた資料（事例集・ガイドライン等）の作成 	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：2016 年度当初に 3 名を公募</p> <p>阪東美智子 (国立保健医療科学院)、佐藤由美 (奈良県立大学)、西野亜希子 (東京大学)、石井敏 (東北工業大学)、大島千帆 (埼玉県立大学)、岡部真智子 (静岡英和学院大学)、神吉優美 (奈良県立大学)、金晃敏 (東京大学)、鈴木健太郎 (杏林大学)、富安亮輔 (東洋大学)、野口祐子 (聖学院大学)、橋本彼路子 (小山高等専門学校)、橋本美芽 (首都大学東京)、廣瀬雄一 (大和ハウス工業)、山脇博紀 (筑波技術大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j100-12/j130-12.html

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (見学会を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域包括ケアシステムについて、福祉社会学や医療の専門家を招いて 2 回の勉強会を開催し、他分野の視座からの施策の動向に関する情報を収集・整理することができた。 2. 上記と合わせて地域包括ケアシステム構築に向けて先進的な取組みを実施している地区の見学会を実施した。 3. 高齢者の居住支援の事例として福岡市社会福祉協議会の事業の視察を行い、地域居住に必要な居住支援に関する理解を深めることができた。 4. 障がい者施策の動向把握は今年度は実施できず、次年度以降に積み残すことになった。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他学会や他組織との交流や活動の活性化を図るために共同開催による催し物を計画していたが、参加費の設定で原則として本会会員を優遇することを求められたため、企画を断念することになった。他学会との共同開催でそれぞれの業務負担がほぼ同じ場合には、参加費を同額に設定することも認めていただきたい。 2. 催し物の開催に際し、現在は原則 4 か月前に計画書を提出することになっているが、多忙な委員が多い中で準備等を 4 か月前までに行うのは難しく、今年度は能力開発支援事業委員会承認企画としての催し物が開催できなかった。